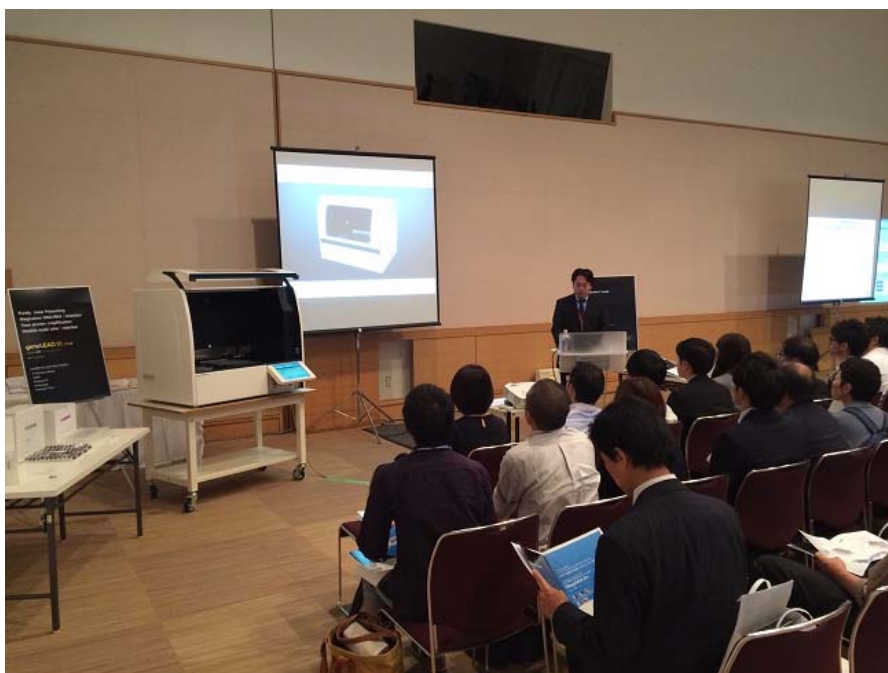


遺伝子プロテオミクス技術セミナー参加のご報告

PSSは9/22に第17回遺伝子・プロテオミクス技術セミナー※にて「geneLEAD XII plus」の製品紹介を行いました。

本セミナーでは参加定員の100名がほぼ埋まり、盛況のうちに開催されました。第1部では講演会が行われ、第2部の実習編ではPSSを含む計3社が各社の製品を紹介しました。

今回PSSは実機を交え、「geneLEAD XII plus」を紹介しました。遺伝子関連検査を行っている現場の方が多く参加し、geneLEAD XII plus導入のメリットと実際に使用するイメージを持って頂くことができました。また紹介後には実機を間近でご覧頂きながらご質問をお寄せ頂き、大きな関心を集めておりました。



※遺伝子・プロテオミクス技術セミナー

日本臨床検査自動化学会遺伝子・プロテオミクス技術委員会が企画したセミナー。現在委員会には3つのワーキンググループ(WG)が存在し、BCR-ABL1mRNA 定量検査WG、全自動遺伝子解析装置評価WG、MALDI-TOF MSによる微生物迅速同定WGが積極的に活動されている。

第17回目の今回は「最先端の遺伝子関連検査に用いる技術と機器に触れよう」をテーマに3つのWGに関連するセミナーをはじめ、遺伝子関連検査に用いる技術・機器が採り上げられた。